



計測を受ける際の
注意点

計測フォーム 兼 セール番号変更届

大会当日、(計測)受付へ提出してください。

大会名	第34回 セーリングチャレンジカップIN浜名湖		2026年 3月 日
参加クラス *必ずいずれかに○	ILCA 4	ILCA6	
基本情報	セール番号		
	氏名		
セール番号変更の有無等	セール番号	<input type="checkbox"/> 参加申込時と同じ <input type="checkbox"/> 参加申込時の番号_____から変更することを申告します。 署名：	
	船体番号 *セール番号と艇体番号が異なる場合は必ず記載！チャーター艇の方は必ず記載！不明な場合は上のQRコード確認！	<input type="checkbox"/> セール番号と同じ <input type="checkbox"/> セール番号と異なり 艇体番号は_____であることを申告します。 署名：	

質問	各質問に対する判断基準はクラス協会HPの・各種アーカイブの下の方に掲載されている「計測を受ける際の注意点」に従うこと	いずれかに○をつける	
セール	ILCA発行のセールボタンはついていますか？	はい	いいえ
	セール番号の端はリーチから100±12mmですか？	はい	いいえ
	セール番号間の間隔は50mm以上ありますか？(4.7は30mm以上)	はい	いいえ
パテン	ILCAまたはレーザーのマークがありますか？	はい	いいえ
マストの抜け止め	マストの抜け止めは付いていますか？	はい	いいえ
センターケース	センターケースすれ止めのためにテープを使用してる場合、テープは最大30mm×30mmで厚さ2mm以下ですか？	はい 使用していない	いいえ
ラダー・センターボード	純正パーツを証明するステッカーが貼られていますか？	はい	いいえ
マストホール	マスト及びマストホールの摩耗を防ぐための処置として、マスト又はマストホールにテープを貼っていますか？貼っている場合、そのテープの厚さは1mm未満ですか？	はい 貼っていない	いいえ
	マストホール内底辺の摩耗を防ぐための処置としてプレート自ら追加している場合、プレートの厚さは1mm未満ですか？	はい 使用していない	いいえ
パウライン	パウライン（直径6mm長さ5m以上）をパウアイに結び付けていますか？	はい	いいえ
ライフジャケット	ISO12402-5,レベル50又は同等の基準に従っていますか？	はい	いいえ
	体重にあったサイズですか？	はい	いいえ

Jan-26

※一つでも「いいえ」に○があればテクニカル委員会メンバーにご報告またはご相談ください！

2024 全日本（浜名湖）計測方法

①セールの確認

- ①スターボード側に展開
- ②セール番号の確認
- ③セールの端から100mm±12mm
- ④セール番号間隔5cm以上

これでOKならスターボード側に押印『24aj』とサイン

②バテンの確認

- ①基本はバテンの「Laser」「ILCA」刻印を確認
- ②刻印がないものは中尾が判断、キャップが割れているものは購入後計測
- ③長さ(400mm、600mm、750mm)の確認

③トップマストの確認

- ①純正部品ステッカーの確認
- ②ベント量の確認（許容範囲： ）

④ボトムマストの確認（ILCA6のみ）

- ①純正部品ステッカーの確認
- ②ベント量の確認（許容範囲： ）

⑤ブームの確認

- ①純正部品ステッカーの確認

テクニカル委員会からのお知らせ

計測は体育館で行います。

以下、項目物品を準備し、お持ちください。

スムーズに計測が行えるよう、ご協力をお願いします。

- ①計測フォーム兼セール番号変更届
- ②レースで実際に使用するセール（番号・番号間隔・スタートポイントの確認）
- ③バテンの確認（長さ・キャップ等の確認）
- ④トップマストの確認（純正部品ステッカー・ベンド量の確認）
- ⑤ボトムマストの確認（純正部品ステッカー・ベンド量の確認）
- ⑥ブームの確認（純正部品ステッカーの確認）

装備品変更届

テクニカル委員長殿、この書面により装備品の交換を申請いたします。

大会名	2024 ILCA全日本選手権大会in浜名湖	年 月 日
参加クラス	<input type="checkbox"/> ILCA7	<input type="checkbox"/> ILCA6
セール番号		
氏名		
交換する装備品		
交換が必要となった理由		
<input type="checkbox"/> 交換を許可する。 <input type="checkbox"/> 交換を許可しない。		
テクニカル委員長：		

装備品変更申請を提出する必要がある場合

計測を受けた後、装備品の破損等で装備品を変更する際、国際レーザークラス協会、クラスルール第1章基本規則に基づき、装備品変更申請をテクニカル委員長宛てに提出しないとはいけません。

- ①計測項目にあり計測を受けた物品
- ②純正シール（写真①）が貼ってある物品（艇体、スパー、センターボード、ラダー、ラダーヘッド、セール、バテン）

以上に関しては装備品変更申請を提出する必要がありますが、シート類などの消耗品に関しては提出する必要はありません。

クラスルール第1章基本規則

レースに出走するレーザーは、クラス規則に適合し、かつWorld Sailingおよび国際レーザークラス協会（ILCA）が承認したビルダーによって、World Sailingに登録されたレーザー設計仕様書（建造マニュアル）を厳密に遵守して製造された艇体、装備、艀装品、スパー、セール、バテンのみを使用していなければならない。クラス規則の第2章又は第3章で明示的に認められていない限り、艇体の形状、構造、装備、装備のタイプ、装備の位置、艀装品、艀装品のタイプ、艀装品の位置、スパー、セール、バテンにはビルダーから供給された状態に追加や変更をしてはならない。

写真①

